



岩国労働基準監督署管内の労働災害発生状況

岩国署HP



厚生労働省

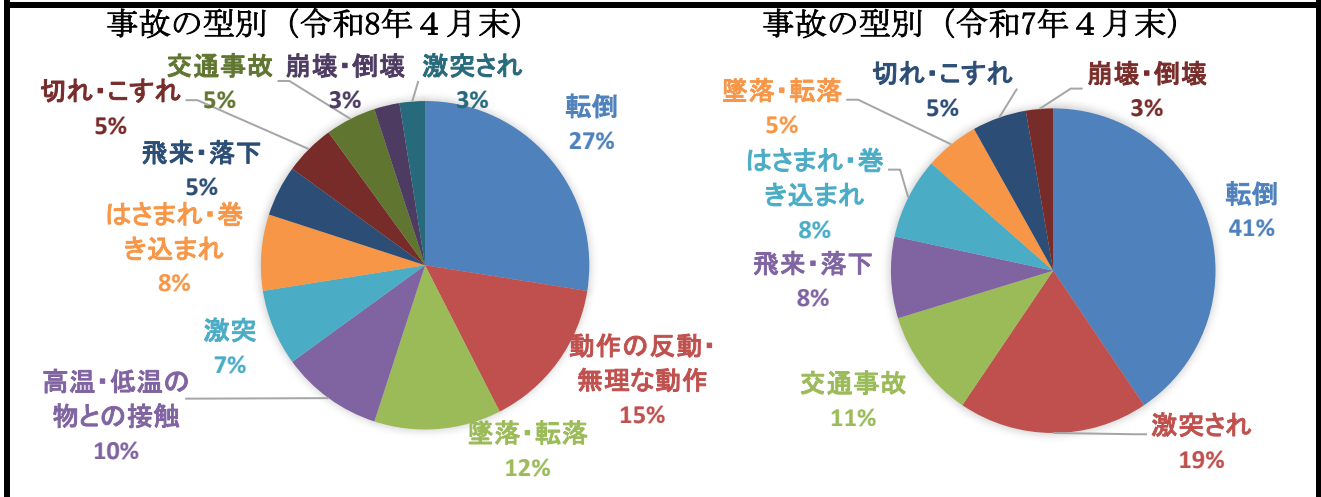
令和8年4月末現在

業種別	令和8年		令和7年		対前年比	
	死亡	死傷者	死亡	死傷者	増減数	増減率
全産業合計	0	40	2	37	3	+8.1%
製造業小計	0	8	0	6	2	+33.3%
食料品製造業	0	4	0	4	0	±0
繊維工業	0	0	0	0	0	±0
衣服その他の繊維業	0	0	0	0	0	±0
木材・木製品製造業	0	0	0	0	0	±0
家具・装備品製造業	0	0	0	0	0	±0
パルプ・紙・加工品製造業	0	0	0	0	0	±0
印刷製本業	0	0	0	0	0	±0
化学工業	0	2	0	0	2	+∞
窯業・土石製品製造業	0	0	0	0	0	±0
鉄鋼業	0	0	0	0	0	±0
非鉄金属製造業	0	0	0	0	0	±0
金属製品製造業	0	1	0	0	1	+∞
一般機械器具製造業	0	0	0	1	-1	-100.0%
電気機械器具製造業	0	0	0	0	0	±0
輸送用機械器具製造業	0	0	0	0	0	±0
電気・ガス・水道業	0	0	0	0	0	±0
その他の製造業	0	1	0	1	0	±0
鉱業小計	0	0	0	0	0	±0
建設業小計	0	10	0	7	3	+42.9%
土木工事業	0	2	0	2	0	±0
建築工事業	0	3	0	0	3	+∞
木造家屋建築工事業	0	0	0	0	0	±0
その他の建設業	0	5	0	5	0	±0
運輸交通業小計	0	3	0	4	-1	-25.0%
鉄道・軌道・水運・航空業	0	0	0	0	0	±0
道路旅客運送業	0	0	0	1	-1	-100.0%
道路貨物運送業	0	3	0	3	0	±0
その他の運輸交通	0	0	0	0	0	±0
貨物取扱業小計	0	0	0	0	0	±0
陸上貨物	0	0	0	0	0	±0
港湾運送業	0	0	0	0	0	±0
農林業小計	0	2	1	4	-2	-50.0%
農業	0	0	0	1	-1	-100.0%
林業	0	2	1	3	-1	-33.3%
畜産・水産業小計	0	0	0	0	0	±0
第3次産業小計	0	17	1	15	2	+13.3%
商業小計	0	2	0	5	-3	-60.0%
卸売業	0	1	0	0	1	+∞
小売業	0	1	0	5	-4	-80.0%
その他の商業	0	0	0	0	0	±0
金融広告業	0	0	0	0	0	±0
映画・演劇業	0	0	0	0	0	±0
通信業	0	0	0	0	0	±0
教育・研究業	0	0	0	0	0	±0
保健衛生業小計	0	9	0	3	6	+200.0%
社会福祉施設	0	5	0	3	2	+66.7%
接客娯楽業	0	5	0	4	1	+25.0%
清掃・と畜業	0	0	0	1	-1	-100.0%
官公署	0	1	0	0	1	+∞
その他の事業	0	0	1	2	-2	-100.0%

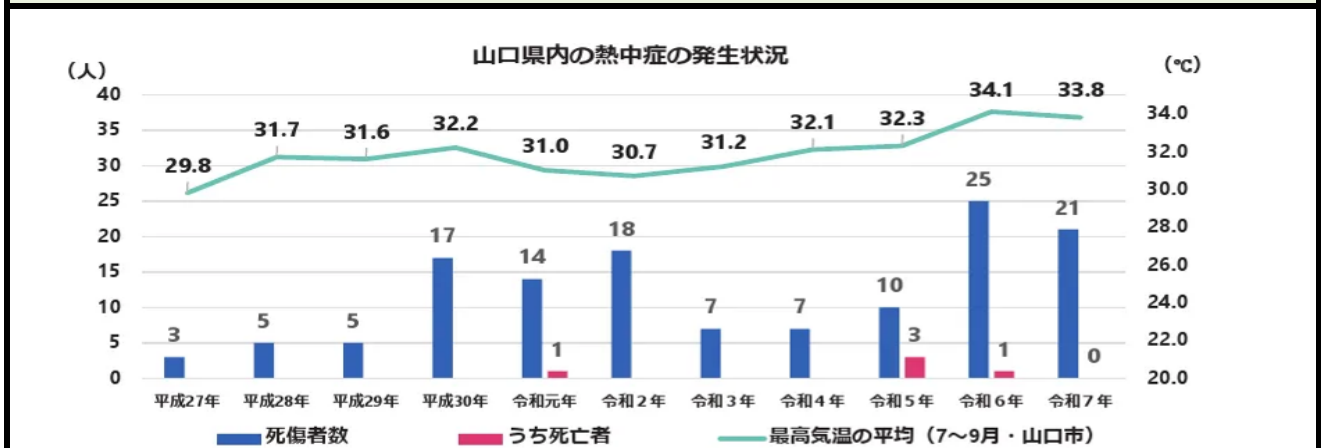
※1 新型コロナウイルス感染症への罹患を除く。 ※2 死傷者数は休業4日以上のもの。

年度・程度別		令和8年		令和7年		対前年比	
事故の型別トップ3 (令和8年)		死亡	死傷者	死亡	死傷者	増減数	増減率
1	転倒	0	11	0	15	-4	-26.7%
2	動作の反動・無理な動作	0	6	0	0	6	+∞
3	墜落・転落	0	5	0	2	3	+150.0%
(参考) 新型コロナウイルス感染		0	0	0	1	-1	-100.0%

事故の型別労働災害発生状況



1. STOP! 熱中症クールワークキャンペーン スタート



今年も令和8年5月1日より「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」が始まっています。事業者はキャンペーン期間中、
 ①湿球黒球温度の値 (WBGT 値) の把握とその値に応じた熱中症予防対策 (休憩場所の整備・暑熱順化への対応・健康診断結果に基づく配慮など) を実施することが推奨され、
 ②熱中症の重篤化による死亡災害を防止するため、「早期発見のための体制整備」・「重篤化を防止するための措置の実施手順の作成」・「関係作業員への周知」といった改正安衛則で義務化された対応の準備が求められています。
 上のグラフのとおり、山口県内でも毎年熱中症の方が多数発生しています。5月も暑い日が増えましたので、早めの対応をお願いします。

2. 災害防止関連資料・関連HP等

- 1. [STOP! 熱中症クールワークキャンペーン \(厚労省リーフレット\)](#)
- 2. [職場における熱中症対策の強化について \(厚労省リーフレット\)](#)
- 3. [職場における熱中症防止のためのガイドライン 概要](#)

